

◆ 今週のコメント

- ・ **新型コロナウイルス感染症**の報告が15例(男性10例(10歳代4例, 20歳代3例, 40歳代1例, 60歳代1例, 年齢非公開1例), 女性5例(10歳代1例, 20歳代1例, 30歳代1例, 40歳代1例, 60歳代1例))あり, 本年の累積報告数は21,072例になりました。
本感染症の最新の動向及び詳細については下記URLをご参照ください。
○新型コロナウイルス感染症 最新の動向
<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000268303.html>
- ・ **レジオネラ症**(肺炎型)の報告が1例(60歳代男性)ありました。症状は発熱, 咳嗽, 呼吸困難, 肺炎で, 感染地域は国内, 感染経路は水系感染です。本年の累積報告数は18例となりました。
- ・ **梅毒**の報告が2例(40歳代女性(第43週追加報告分)及び40歳代男性各1名)ありました。本年の累積報告数は55例となりました。
梅毒の感染経路はほとんどが性的接触です。不特定多数との性的接触を避け, コンドームの使用などの予防策をとってください。重症化及び感染拡大を防ぐためには早期発見, 早期治療が非常に重要です。
京都市では, 平日及び土日の昼間にHIV・性感染症(梅毒・淋菌・クラミジア)検査を予約制で実施しています。詳細については, 下記のホームページをご覧ください。
○京都市情報館「京都市のHIV検査について」
<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000271215.html>
- ・ **手足口病**の定点当たり報告数は, 京都市が3. 02(130例)で前週の2. 28(98例)から増加しました。全国は1. 52で前週の1. 53から微減しました。近隣府県での増加もみられ, 大阪府で4. 27, 兵庫県で3. 10となっています。市内及び近隣府県の発生状況を踏まえ, 今後の動向に注意が必要です。

◆ 今週のトピックス: <新型コロナウイルス感染症>

2021年第44週, 京都市では新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の検査陽性者(以下, 陽性者)が15例報告され, 本年の累計陽性者数は21,072例になりました。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- ・ 二類: 結核 9例(肺結核 2例, その他結核 4例, 潜在性結核感染者 3例)うち喀痰塗抹陽性 1例)
【1月以降の累積報告数 217例(肺結核 75例, その他結核 68例, 潜在性結核感染者 74例)うち喀痰塗抹陽性 38例】
- ・ **新型コロナウイルス感染症 15例**【1月以降の累積報告数21,072例】
- ・ 四類: レジオネラ症 1例【1月以降の累積報告数 18例】
- ・ 五類: 梅毒 2例【1月以降の累積報告数 55例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点69, 小児科定点43, 眼科定点10, 基幹定点1)

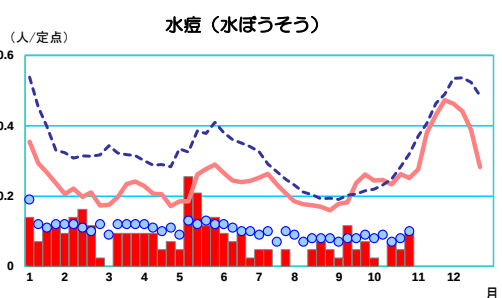
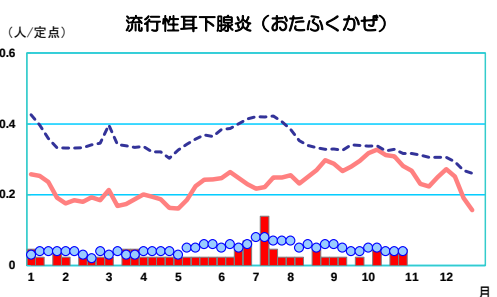
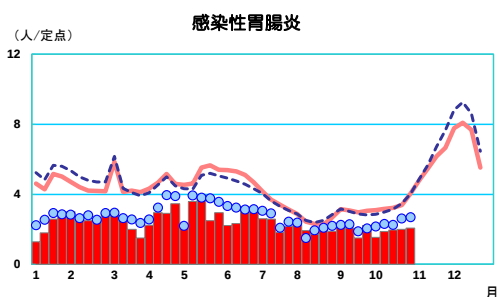
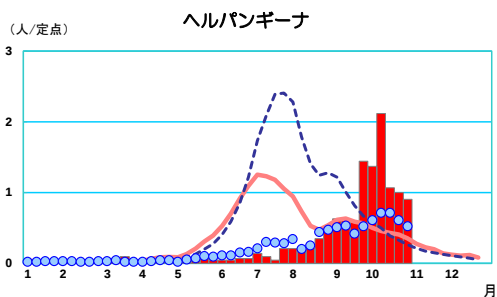
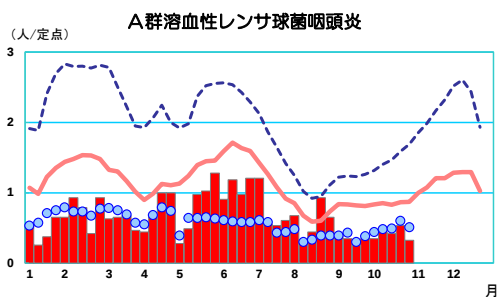
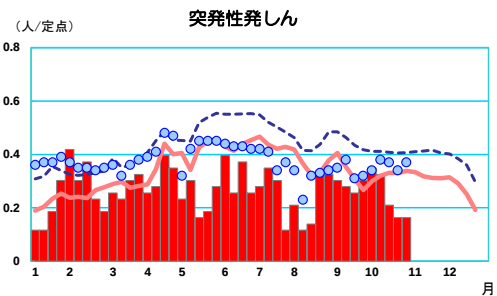
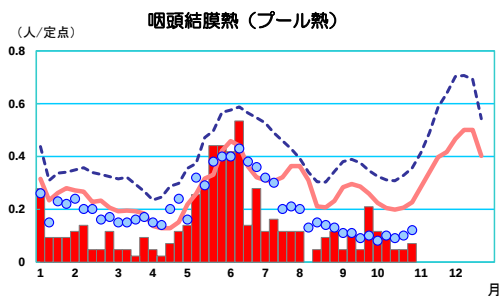
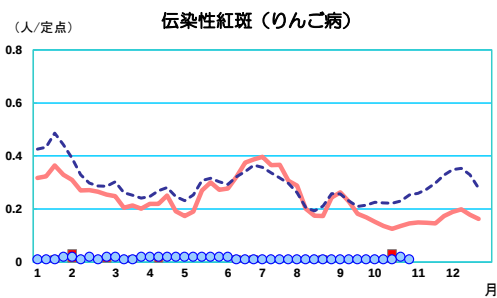
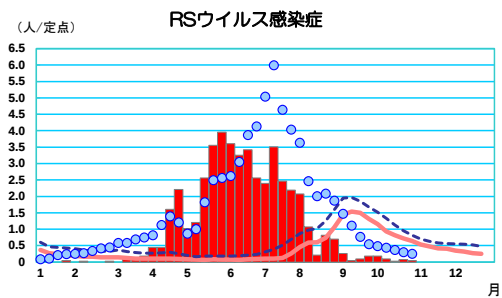
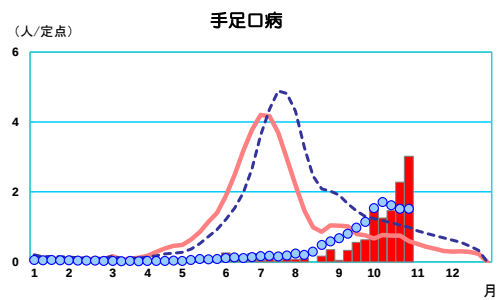
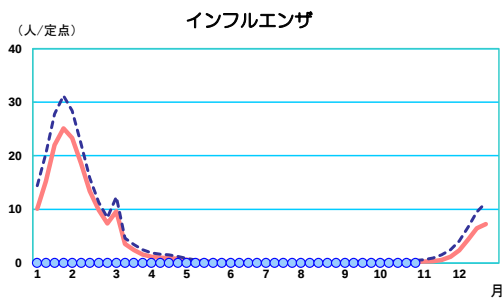
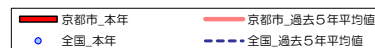
定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0. 01	1
小児科	① 手足口病	3. 02	130
(降順5位まで)	② 感染性胃腸炎	2. 07	89
	③ ヘルパンギーナ	0. 91	39
	④ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0. 33	14
	⑤ 突発性発しん	0. 16	7
眼科	流行性角結膜炎	0. 00	0

【次ページ以降の主な内容】

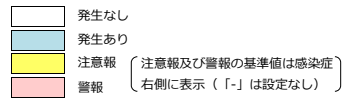
発生状況の概況グラフ / 発生状況地図 / 今週のトピックス: <新型コロナウイルス感染症>
付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは, 2021年11月11日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。
また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。
※ 感染地域及び感染経路については推定を含みます。

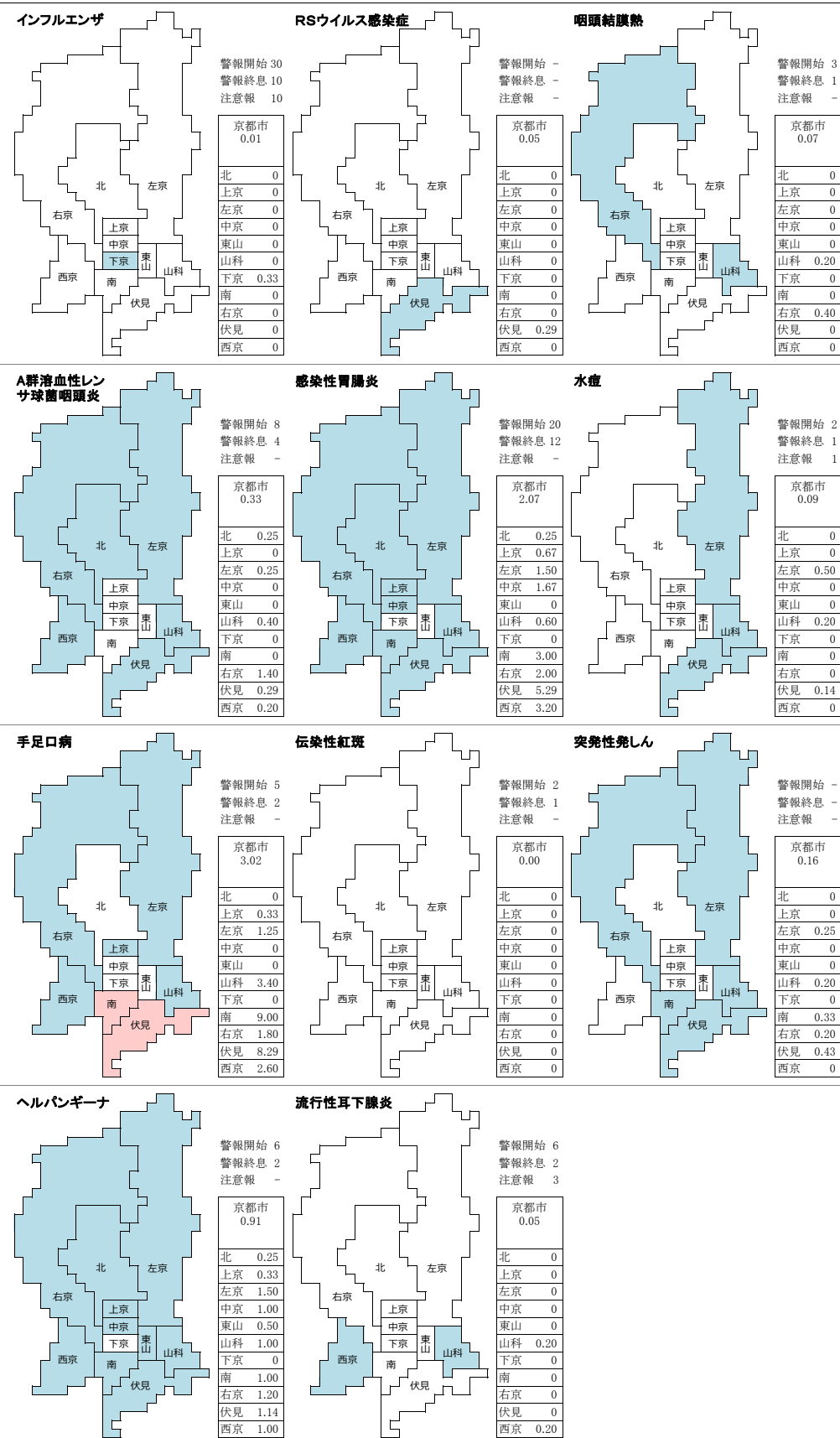
インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（2021年）



インフルエンザ及び小児感染症の発生状況地図【2021年 第44週】



定点医療機関の所在地に基づいた集計結果となっています。
 したがって、定点当たり報告数は医療機関の立地条件や
 規模の大小の影響を受ける場合がありますので、ご注意ください。



第44週(11月1日～11月7日)トピックス: <新型コロナウイルス感染症>

2021年第44週, 京都市では新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の検査陽性者(以下, 陽性者)が15例報告され, 本年の累計陽性者数は21,072例になりました。

COVID-19の検査陽性者の人口10万当たりの週移動平均を見ると, 本市は流行が始まって以降全国とほぼ同様の推移を示し, 直近の第5波では第34週(8月23日～29日)あたりにピークを迎え, その後急激に低下しました(図1)。

急激な減少の一つの要因にワクチン接種の効果があると言われています。京都市の世代別ワクチン非接種率と第5波を含む2021年8月1日～11月7日の間に新規感染者として報告された患者の世代別感染率をプロットすると図2のように正の相関がみられました。「ワクチンの有効性に世代間の差がある可能性」, 「世代間で無症状者の割合が異なり, 正確な感染者数を反映していない可能性」等の様々なバイアスがありますが, ワクチン接種の有効性を示していると思われます。

しかし, 各国でワクチン接種が進められているにもかかわらず世界の人口100万当たりの週移動平均を見ると一定水準を維持しており, 少し上昇する気配がうかがえます(図3)。今後の感染拡大に備え, 室内の換気や手洗いなどの基本的感染防止対策の徹底は継続する必要があります。

図1 新規陽性者数(人口10万人当たり・週移動平均)

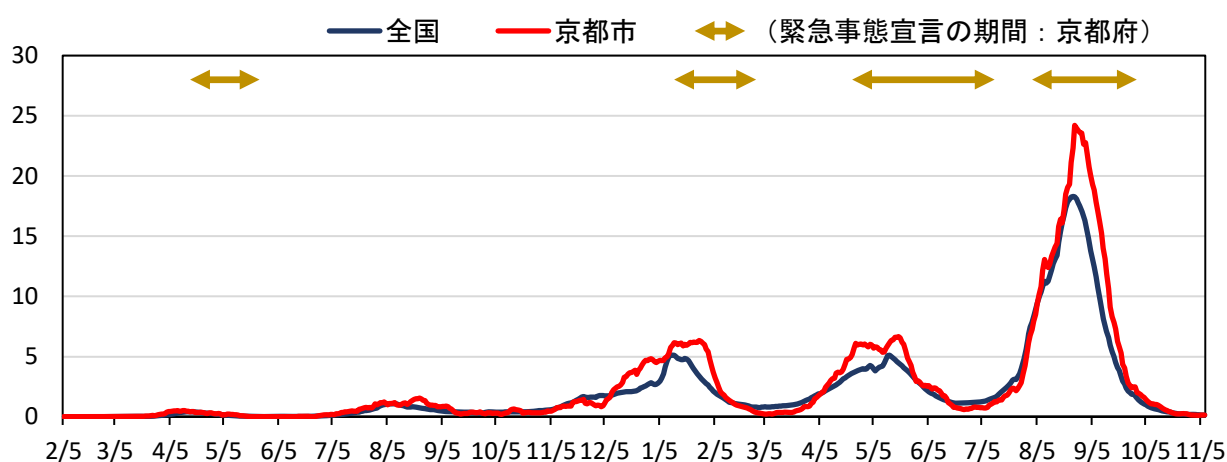


図2 京都市のワクチン非接種率と感染率

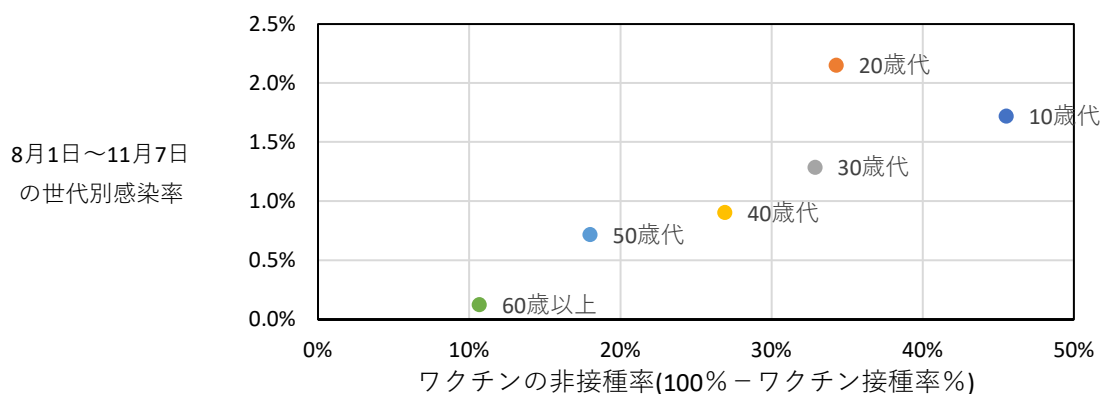
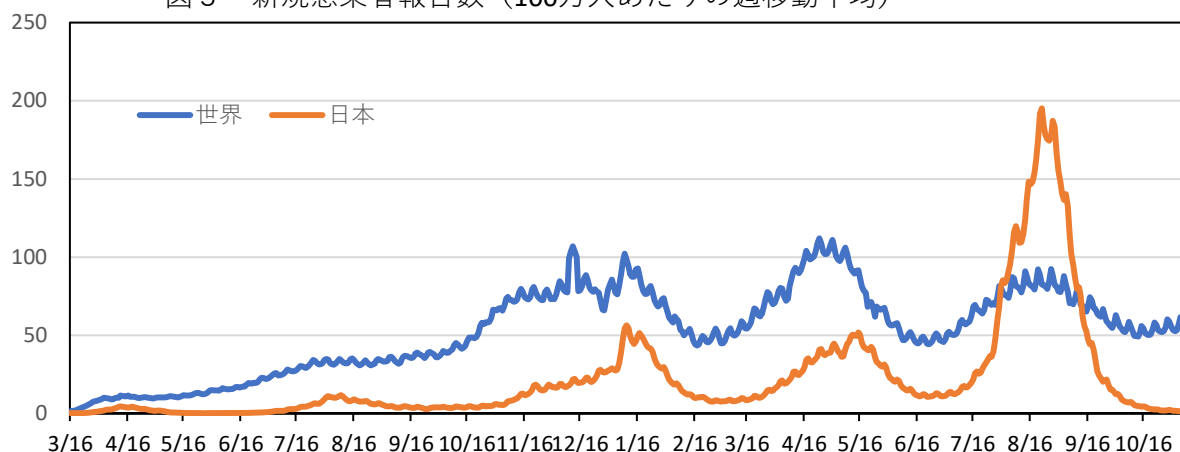


図3 新規感染者報告数(100万人あたりの週移動平均)



データソース: ジョンス・ホプキンス大学集計の日別新規感染者累積報告数を用い, 前日との差の週移動平均を算出した。

T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:2021年第44週

疾病,行政区別報告数

2021年11月1日～2021年11月7日

データ入手日:2021年11月11日

	インフル エンザ（※ 1）	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	頭 炎 A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急性 出血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細菌性 髄 膜 炎（※ 2）	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	クラ ミ ジ ア 肺 炎（※ 3）	感 染 性 胃 腸 炎（※ 4）
男女合計																		
北	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-					
上京	-	-	-	-	2	-	1	-	-	1	-	-	-					
左京	-	-	-	1	6	2	5	-	1	6	-	-	-					
中京	-	-	-	-	5	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-							
山科	-	-	1	2	3	1	17	-	1	5	1	-	-					
下京	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
南	-	-	-	-	9	-	27	-	1	3	-							
右京	-	-	2	7	10	-	9	-	1	6	-	-	-					
伏見	-	2	-	2	37	1	58	-	3	8	-	-	-					
西京	-	-	-	1	16	-	13	-	-	5	1	-	-					
京都市計	1	2	3	14	89	4	130	-	7	39	2	-	-	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点当たり報告数

	インフル エンザ（※ 1）	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	頭 炎 A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急性 出血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細菌性 髄 膜 炎（※ 2）	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	クラ ミ ジ ア 肺 炎（※ 3）	感 染 性 胃 腸 炎（※ 4）
男女合計																		
北	-	-	-	0.25	0.25	-	-	-	-	0.25	-	-	-					
上京	-	-	-	-	0.67	-	0.33	-	-	0.33	-	-	-					
左京	-	-	-	0.25	1.50	0.50	1.25	-	0.25	1.50	-	-	-					
中京	-	-	-	-	1.67	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.50	-							
山科	-	-	0.20	0.40	0.60	0.20	3.40	-	0.20	1.00	0.20	-	-					
下京	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
南	-	-	-	-	3.00	-	9.00	-	0.33	1.00	-							
右京	-	-	0.40	1.40	2.00	-	1.80	-	0.20	1.20	-	-	-					
伏見	-	0.29	-	0.29	5.29	0.14	8.29	-	0.43	1.14	-	-	-					
西京	-	-	-	0.20	3.20	-	2.60	-	-	1.00	0.20	-	-					
京都市計	0.01	0.05	0.07	0.33	2.07	0.09	3.02	-	0.16	0.91	0.05	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。
※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。
※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。
※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

京 都 市 感 染 症 発 生 動 向 調 査 情 報

集計対象:2021年第44週

年齢階級, 疾病別報告数

2021年11月1日～2021年11月7日

データ入手日:2021年11月11日

京都市	年齢1 年齢2 年齢3 年齢4	総数 総数 総数 総数	～5ヶ月 ～5ヶ月 ～5ヶ月 0歳	～11ヶ月 ～11ヶ月 ～11ヶ月 1歳～	1歳 1歳 1歳 5歳～	2歳 2歳 2歳 10歳～	3歳 3歳 3歳 15歳～	4歳 4歳 4歳 20歳～	5歳 5歳 5歳 25歳～	6歳 6歳 6歳 30歳～	7歳 7歳 7歳 35歳～	8歳 8歳 8歳 40歳～	9歳 9歳 9歳 45歳～	10歳～ 10歳～ 10歳～ 50歳～	15歳～ 15歳～ 15歳～ 55歳～	20歳～ 20歳～ 20歳以上 60歳～	30歳～ 30歳～ 30歳～ 65歳～	40歳～ 40歳～ 40歳～ 70歳以上	50歳～ 50歳～ 50歳～ 50歳～	60歳～ 60歳～ 60歳～ 60歳～	70歳～ 70歳以上 70歳～ 70歳以上	80歳以上
男女合計																						
インフルエンザ (※1)	年齢1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
RSウイルス感染症	年齢3	2	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
咽 頭 結 膜 熱		3	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		14	-	1	2	3	1	1	3	-	1	-	1	-	-	1						
感染性胃腸炎		89	1	3	10	14	14	11	5	8	3	3	3	8	-	6						
水 痘		4	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	1	-	-						
手 足 口 病		130	1	7	52	49	15	2	3	1	-	-	-	-	-	-						
伝 染 性 紅 斑		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
突発性発しん		7	-	3	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ		39	-	1	15	15	4	-	2	-	1	-	1	-	-	-						
流行性耳下腺炎		2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-						
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
細菌性髄膜炎 (※2)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎 (※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎 (※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳－	15歳－	20歳－	30歳－	40歳－	50歳－	60歳－	70歳－	80歳以上
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳－	15歳－	20歳－	30歳－	40歳－	50歳－	60歳－	70歳以上	
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳－	15歳－	20歳以上						
男女合計	年齢4	総数	0歳	1歳－	5歳－	10歳－	15歳－	20歳－	25歳－	30歳－	35歳－	40歳－	45歳－	50歳－	55歳－	60歳－	65歳－	70歳以上				
インフルエンザ (※1)	年齢1	0.01	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.01	－	－
RSウイルス感染症	年齢3	0.05	－	－	0.02	－	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
咽 頭 結 膜 熱		0.07	－	－	－	0.05	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.33	－	0.02	0.05	0.07	0.02	0.02	0.07	－	0.02	－	0.02	－	－	0.02						
感染性胃腸炎		2.07	0.02	0.07	0.23	0.33	0.33	0.26	0.12	0.19	0.07	0.07	0.07	0.19	－	0.14						
水 痘		0.09	－	－	－	－	－	－	0.02	－	－	0.02	0.02	0.02	－	－						
手 足 口 病		3.02	0.02	0.16	1.21	1.14	0.35	0.05	0.07	0.02	－	－	－	－	－	－						
伝 染 性 紅 斑		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
突発性発しん		0.16	－	0.07	0.07	－	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
ヘルパンギーナ		0.91	－	0.02	0.35	0.35	0.09	－	0.05	－	0.02	－	0.02	－	－	－						
流行性耳下腺炎		0.05	－	－	－	0.02	－	－	0.02	－	－	－	－	－	－	－						
急性出血性結膜炎	年齢2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
流行性角結膜炎		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
細菌性髄膜炎 (※2)	年齢4	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
無菌性髄膜炎		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
マイコプラズマ肺炎		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
クラミジア肺炎 (※3)		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
感染性胃腸炎 (※4)		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:2021年第44週

週, 疾病別報告数

データ入手日:2021年11月11日

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)		－	－	－	1	－	1
RSウイルス感染症		8	8	4	1	3	2
咽 頭 結 膜 熱		9	5	4	2	2	3
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		15	15	19	18	23	14
感染性胃腸炎		95	66	80	84	86	89
水 痘		3	1	－	3	2	4
手 足 口 病		27	66	54	63	98	130
伝 染 性 紅 斑		－	－	－	2	－	－
突発性発しん		13	15	14	9	7	7
ヘルパンギーナ		62	59	91	46	43	39
流行性耳下腺炎		1	－	2	－	2	2
急性出血性結膜炎		－	－	－	－	－	－
流行性角結膜炎		2	－	2	1	3	－
細菌性髄膜炎 (※2)		－	－	－	－	－	－
無菌性髄膜炎		－	－	－	－	－	－
マイコプラズマ肺炎		－	－	－	－	－	－
クラミジア肺炎 (※3)		－	－	－	－	－	－
感染性胃腸炎 (※4)		－	－	－	－	－	－
合 計		235	235	270	230	269	291

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)		－	－	－	0.01	－	0.01
RSウイルス感染症		0.19	0.19	0.09	0.02	0.07	0.05
咽 頭 結 膜 熱		0.21	0.12	0.09	0.05	0.05	0.07
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.35	0.35	0.44	0.42	0.53	0.33
感染性胃腸炎		2.21	1.53	1.86	1.95	2.00	2.07
水 痘		0.07	0.02	－	0.07	0.05	0.09
手 足 口 病		0.63	1.53	1.26	1.47	2.28	3.02
伝 染 性 紅 斑		－	－	－	0.05	－	－
突発性発しん		0.30	0.35	0.33	0.21	0.16	0.16
ヘルパンギーナ		1.44	1.37	2.12	1.07	1.00	0.91
流行性耳下腺炎		0.02	－	0.05	－	0.05	0.05
急性出血性結膜炎		－	－	－	－	－	－
流行性角結膜炎		0.20	－	0.20	0.10	0.30	－
細菌性髄膜炎 (※2)		－	－	－	－	－	－
無菌性髄膜炎		－	－	－	－	－	－
マイコプラズマ肺炎		－	－	－	－	－	－
クラミジア肺炎 (※3)		－	－	－	－	－	－
感染性胃腸炎 (※4)		－	－	－	－	－	－
合 計		5.62	5.47	6.43	5.42	6.49	6.76

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。